

S A・T Aからの一言

大学のあるまちづくり －サステイナブルタウンを目指して－

昨年度のプロジェクト科目では「大学のある京田辺市」を持続可能な街にするために、バッテリーシェアリング・モビリティシェアリングシステムの提案を行ないました。今年度は縁あって TA としてプロジェクトに参加させていただくことになりました。

本年度は京田辺校地や京田辺校地周辺に注目し、プロジェクトを行ないました。昨年度はオンライン併用でしたが、本年度は完全対面で活動を行なうことができ、全体リーダーの川窪君や各班リーダーを中心に活発な議論が交わされました。先生方からの厳しい指摘や学内関連部署との調整は骨の折れる作業だったと思いますが、履修生が主体的に活動しキッチンカーの試験的導入等、大きな成果を残してくれた点は TA としてやりがいに感じました。